



# SCIN、公認申請へ

## 規約案を関係各団体にメール送付

『学生団体のホームページ（HP）』にHPを開設、リンクしているサークルで作る神戸大学インターネット学生協議会（SCIN、代表＝神園西郎・経済・四年生）の幹事らが、SCINの公認申請にあたり、このほど規約案を

## 大学と学生の共同運営に期待

関係各団体にメールで送付した。SCINは四団連や二課程サークル連合、医学部自治会を包括しており、既存の枠組みでは捉えきれないため、団連に属さない「特別公認団体」を志向。これまでには含まれていないが、公認の承認を得ている。

規約案は学生部が定めた『神戸大学学生ホームページ運用に関するガイドライン』に準拠するとして、HPの内容については表現や言論の自由を尊重し、責任は各団体が負うこと、問題が起きた場合にはSCINが協力して処理にあたるとしている。

また、『学生団体のホームページ』は、公認が認可された時点でSCINが運営するところを明記。サークルHPの『大学』学生で共同運営はSCIN設立当初の目的であったため、関係者の期待は大きい。

近日中に開催のSCINの臨時総会で承認されれば、学生部に申請する見通し。

# 大学の演劇シーン盛り上げよう

## 5大学6劇団が公演 はちの巣座が参加

十月十七日から二日間、わたって万国博ホールで「第一回EXPO大学演劇祭'98」が行われる。

近畿にある五つの大学から六劇団が参加。はちの巣座は二日目の十八日午後三時からある日、僕らは夢の中で出会う」を公演。

この演劇祭は京大の「劇団」でも便利「代表の大野裕之さん（京大院・修士一年）が大学の演劇シーンを盛り上げたいとして企画した。これまで交流がなかった大学の劇団が同じ舞

入賞し、十月二十五日大阪府立体育館で行われる全日本学生優勝大会へ久々の出場を決めた。神戸大は神戸国際大、京産大、関大、大産大を破り、準決勝で同大会優勝の大阪大に敗れた。

秋季水球リーグ戦

3位でインカレへ

関西学生秋季水球リーグ戦が九月十三日まで京大フールなどで行われ、神戸大は最終戦で阪大を逆転で破

入賞し、十月二十五日大阪府立体育館で行われる全日本学生優勝大会へ久々の出場を決めた。神戸大は神戸国際大、京産大、関大、大産大を破り、準決勝で同大会優勝の大阪大に敗れた。

秋季水球リーグ戦

3位でインカレへ

関西学生秋季水球リーグ戦が九月十三日まで京大フールなどで行われ、神戸大は最終戦で阪大を逆転で破

入賞し、十月二十五日大阪府立体育館で行われる全日本学生優勝大会へ久々の出場を決めた。神戸大は神戸国際大、京産大、関大、大産大を破り、準決勝で同大会優勝の大阪大に敗れた。

秋季水球リーグ戦

3位でインカレへ

関西学生秋季水球リーグ戦が九月十三日まで京大フールなどで行われ、神戸大は最終戦で阪大を逆転で破

入賞し、十月二十五日大阪府立体育館で行われる全日本学生優勝大会へ久々の出場を決めた。神戸大は神戸国際大、京産大、関大、大産大を破り、準決勝で同大会優勝の大阪大に敗れた。

秋季水球リーグ戦

3位でインカレへ

関西学生秋季水球リーグ戦が九月十三日まで京大フールなどで行われ、神戸大は最終戦で阪大を逆転で破

## タッチフット

# 開幕から5連勝 春の全国出場が自信に

春季関西で連勝し、初の全国大会に駒を進めたタッチフット部。全国ベスト4の成績は彼女らに自信を与えた。開幕から五連勝。「第一戦の聖和大に勝てたのが大きい」と岡本真由美主将（発・三年）が話す通り、強豪の一角を崩しチームに勢いがついた。



松蔭女大戦、中央突破を狙うG井川。神戸大は攻撃陣が好調。（撮影＝矢吹大祐）

戦が続く。「同大には春の借りを返したい。関学には春に統一してもう一勝を」と岡本主将は力を込めた。

大月一弘教授は震災当時、宝塚の自宅に被災。避難所によっては、救援物資にかなりの差があることが分かってきたという。物資を支援する側も全く避難所の情報がなく、どこに配給すればよいのかなど情報が不足していたのです。

大月一弘（おおつきかずひろ）神戸大助教授（情報学部）一九五八年生まれ。大学内外の情報化、ネットワーク化に携わる。阪神淡路大震災では、あえてインターネット以外の方法でも被災地の情報流通に関

役立たないという。「情報の流し方がうまくいかなかった。情報を知っていてもアクションがでない状態だったね」。「災害は起こってから、何が目的かが分かり、それを多目的に動かすシステムが大震災ではなかった。本を書くきっかけにもなりました」と話す。

震災の前年にはインターネットはなかったという。急速に普及したのは震災後だ。その分、インターネット上の問題も次々とでてきました。常に各人が使い方が道徳をわきまえて使い、みんなが考えていくことが必要ですね。

大月一弘（おおつきかずひろ）神戸大助教授（情報学部）一九五八年生まれ。大学内外の情報化、ネットワーク化に携わる。阪神淡路大震災では、あえてインターネット以外の方法でも被災地の情報流通に関

大月一弘教授は震災当時、宝塚の自宅に被災。避難所によっては、救援物資にかなりの差があることが分かってきたという。物資を支援する側も全く避難所の情報がなく、どこに配給すればよいのかなど情報が不足していたのです。

大月一弘（おおつきかずひろ）神戸大助教授（情報学部）一九五八年生まれ。大学内外の情報化、ネットワーク化に携わる。阪神淡路大震災では、あえてインターネット以外の方法でも被災地の情報流通に関

役立たないという。「情報の流し方がうまくいかなかった。情報を知っていてもアクションがでない状態だったね」。「災害は起こってから、何が目的かが分かり、それを多目的に動かすシステムが大震災ではなかった。本を書くきっかけにもなりました」と話す。

震災の前年にはインターネットはなかったという。急速に普及したのは震災後だ。その分、インターネット上の問題も次々とでてきました。常に各人が使い方が道徳をわきまえて使い、みんなが考えていくことが必要ですね。

大月一弘（おおつきかずひろ）神戸大助教授（情報学部）一九五八年生まれ。大学内外の情報化、ネットワーク化に携わる。阪神淡路大震災では、あえてインターネット以外の方法でも被災地の情報流通に関

大月一弘（おおつきかずひろ）神戸大助教授（情報学部）一九五八年生まれ。大学内外の情報化、ネットワーク化に携わる。阪神淡路大震災では、あえてインターネット以外の方法でも被災地の情報流通に関

安心を守ります

サンキン株式会社

サンキンは、みなさんの暮らしを支える商品の開発と、各種金属製品の販売を行っています。

PERSONET INC.

3回生の皆さん！

就職活動のスタート月ですよ！

3回生の皆さん、はじめまして。私たちパーソンネットは、これから皆さんが就職活動を始めてから、「内定」を勝ち取るまで、年間を通じてタイムリーに就職活動の情報提供をしようと思ひます。HPには既に3回生のための情報でいっぱいですよ。逆風が予想される今年の活動……先手必勝です！さあ、パーソンネットのHPへ急げ！

学生参加の就職情報サイト

<http://www.personet.co.jp>